

リアルリンク
WKD-PAシリーズ
電力監視モジュール
取扱説明書

watanabe
渡辺電機工業株式会社

目 次

電力監視モジュール 使用上の注意

1. 使用環境や使用条件について	1
2. 取り付け・接続について	1
3. 使用する前の確認について	1
4. 使用方法について	2
5. 故障時の修理、異常時の処置について	2
6. 保守・点検について	2
保証	2
機種一覧	2
製品が届きましたら	3
外形図	4
端子配列	4
取り付け	
1. 設置について	5
2. 配線について	5
回路ブロック図	5
概要・仕様	
1. 概要	6
2. 仕様	6
モジュールの登録	7
ネットワークの構成	
1. シリアル変換モジュールを使用して監視	7
2. リピータを使用してネットワークを 4km まで延長	8
3. リピータを使用してモジュールを 496 台接続	8
4. 光ファイバーケーブルを使用	8
5. 蓄積モジュールを使用してデータを蓄積	8
6. LAN(イーサーネット)経由のデータ収集	9
7. 通信線を分岐する場合	9
避雷対策について	10
他のリアルリンクシリーズとの接続	10
通信ケーブルの配線方法	
1. 通信ケーブル	10
2. 配線方法	10
モジュールのスイッチ	11
LED の表示について	12
要素と表示の設定	
1. 設定の流れ	16
2. 有効・無効電力量のリセット	16
3. 自己診断	16
4. 外部 CT 設定	17
5. 外部 PT 設定	18
6. 表示デッドバンド設定	18
7. パルス出力種別設定	19
8. パルス出力重み設定	19
9. 上下限フリッカ表示の設定	19
10. 設定の初期設定値一覧	21
通信エラーについて	22
単相 2 線外部 CT・PT 設定一覧	付録 1
単相 3 線外部 CT・PT 設定一覧	付録 2
三相 3 線外部 CT・PT 設定一覧	付録 3

この度はリアルリンク・電力監視モジュールをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本取扱説明書では電力監視モジュールの使用上の注意事項、ネットワークの構成方法及び取り扱いを説明しています。

モジュール内部の設定は、本体前面にあるキースイッチとネットワークに接続した PC/AT パーソナルコンピュータ上のソフトウェア、モジュール登録ツールから行います。使用方法は、本取扱説明書とモジュール登録ツール取扱説明書をあわせてご覧ください。

使用上の制限

- 本器を人体の生命維持を行うことを予定した装置の一部として使用しないで下さい。
- 本器が故障した場合に人身事故または物的損害に直結する使い方をしないで下さい。

電力監視モジュール 使用上の注意

電力監視モジュールを正しく安全にお使いいただくために必ずお守りください。

○ご使用前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

○お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管し、必要なときにお読みください。

1. 使用環境や使用条件について

次のような場所では使用しないでください。誤動作や寿命低下につながる事があります。

- ・使用周囲温度が-5~55°Cの範囲を超える場所
- ・使用周囲湿度が 90%RH 以上の場所、または氷結・結露する場所
- ・塵埃、金属粉などの多い場所(そのような場所に設置する場合、防塵設計の筐体に収納し、放熱対策をしてください。)
- ・振動、衝撃の多い場所
- ・強電磁界や外来ノイズの多い場所

2. 取り付け・接続について

- ・電源ライン、入力信号ライン、出力信号ライン、通信ラインの配線はノイズの発生源、リレー駆動ラインの近くに配線しないでください。
- ・ノイズが重畳しているラインとの結束や、同一ダクト内へ収納しないでください。
- ・本器は電源投入と同時に使用可能ですが、すべての性能を満足するには 30 分間の通電が必要です。

⚠ 注意

- ・結線は接続図を十分確認の上行ってください。不適切な結線は、機器の故障、火災、感電の原因になります。
- ・活線工事はしないでください。感電事故や短絡による機器の故障、焼損、火災の現任になります。
- ・接地端子があるものは必ず接地してください。接地はD種接地(旧第3種接地)で行ってください。不充分な接地は誤動作の原因になります。
- ・電線は、適切な規格の電線をご使用ください。不適切なものを使用すると、発熱により火災の原因となります。
- ・圧着端子は電線の規格にあったものを使用してください。不適切なものを使用すると、断線や接触不良を起こし、機器の誤動作、故障、焼損、火災の原因になります。
- ・ねじ締め付け後、締め付け忘れない事を必ず確認ください。ねじの締め付け忘れは、機器の誤動作、火災、感電の原因になります。
- ・過度のねじの締め付けは端子やねじの破壊に、締め付け不足は、機器の誤動作、火災、感電の原因になります。
- ・端子カバーは必ず取り付けてご使用ください。取り付けずに使用すると感電の原因になります。

3. 使用する前の確認について

- ・設置場所は使用環境や使用条件を守ってご使用ください。
- ・電力監視モジュールはアドレス設定が必要です。本取扱説明書のアドレス設定の項をお読みの上正しく設定してください。設定に誤りがあると正しく動作しません。
- ・電源定格(電圧、周波数、接点容量など)をご確認ください。
- ・設定は本取扱説明書を参照して正しく設定してください。設定がされていなかったり、設定に間違いがあると正しく動作しません。

4. 使用方法について

- ・ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。
- ・本取扱説明書に記載されている定格範囲内でご使用ください。定格範囲外でのご使用は誤動作または機器の故障の原因になるだけでなく、発火、焼損の恐れがあります。

△注意

- ・本製品を分解、改造して使用しないでください。故障、感電または火災の原因になります。

5. 故障時の修理、異常時の処置について

- ・万一、本製品が異常な音、におい、煙、発熱が発生しましたら、すぐに電源を切ってください。
- ・故障と考える前に、もう一度次の点をご確認ください。
 - ①電源は正しく印加されていますか。
 - ②配線が間違っていませんか。
 - ③伝送線が断線していませんか。
 - ④アドレスが重複していませんか。
 - ⑤設定に間違いはありませんか。

6. 保守・点検について

- ・表面の汚れは柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどいときには電源を切って布を水にぬらし、よく絞った上でふき取ってください。
- ・ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で拭かないでください。
- ・電力監視モジュールを正しく長くお使いいただくために、以下の点検をしてください。
 - ①製品に損傷がないか。
 - ②表示に異常がないか。
 - ③異常音、におい、発熱がないか。
 - ④取付け、端子の結線に緩みがないか。必ず停電時に行ってください。
- ・電源のリレー試験時には以下の点にご注意ください。
 - ①電源端子と FG 端子間は 2000V 1 分間の耐電圧性能を有していますが、コンデンサ結合していますので、5mA 未満の電流が流れます。リレー試験時に電流が流れ、他の機器に影響を与える恐れがある場合は電源端子と FG 端子間に電圧がかからないようにしてください。
 - ②許容過大入力は電圧：120% 連続、150% 10 秒間、電流：120% 連続、200% 10 秒間、1000% 3 秒間と規定していますので、リレー試験を行う場合はこの規定を超えない範囲で行ってください。

保証

電力監視モジュールの保証期間は納入後1年間です。この期間内にカタログと、本取扱説明書に定めてある条件で使用中に故障が生じた場合、弊社またはお買い上げいただいた販売店までご連絡下さい。無償修理または新品交換させていただきます。また、故障修理をご依頼される場合、必ず不具合の内容を具体的にお知らせ下さい。

なお分解されたり、改造されたり、カタログと本取扱説明書に定めた条件以外で使用された場合の保証はご容赦いただきます。

機種一覧

品名	形式名	仕様
電力監視モジュール	WKD-PA12T	単相 2 線 TP/XF-78 トランシーバ
	WKD-PA13T	単相 3 線 TP/XF-78 トランシーバ
	WKD-PA33T	三相 3 線 TP/XF-78 トランシーバ

製品が届きましたら

まず、ご注文の形式コードと一致した製品が納入されていることを必ずご確認ください。

形式 WKD-PA □-□-□-□-□-□

シリ ーズ	タ イ プ	相 線 区 分	ト ラ ン シ ー バ	入 力 定 格	電 源	単 位 パ ル ス 出 力	検 査 成 績 書	付 番	内 容
WKD									110 角デジタルメータ
	PA								電力監視
		12							単相 2 線
		13							単相 3 線
		33							三相 3 線
			T						TP/XF-78
				11					AC110V/1A
				21					AC220V/1A 単相2線、三相3線のみ
				15					AC110V/5A
				25					AC220V/5A 単相2線、三相3線のみ
					A				AC85～242V(50/60Hz)、DC85～132V
					D				AC/DC24V±10%
					C				オープンコレクタ出力
						0			なし
						1			付き
						00			標準

ラインラップの追加とバージョンアップに伴い形式の構成を変更しました。新旧形式製品は互換性が保たれています。

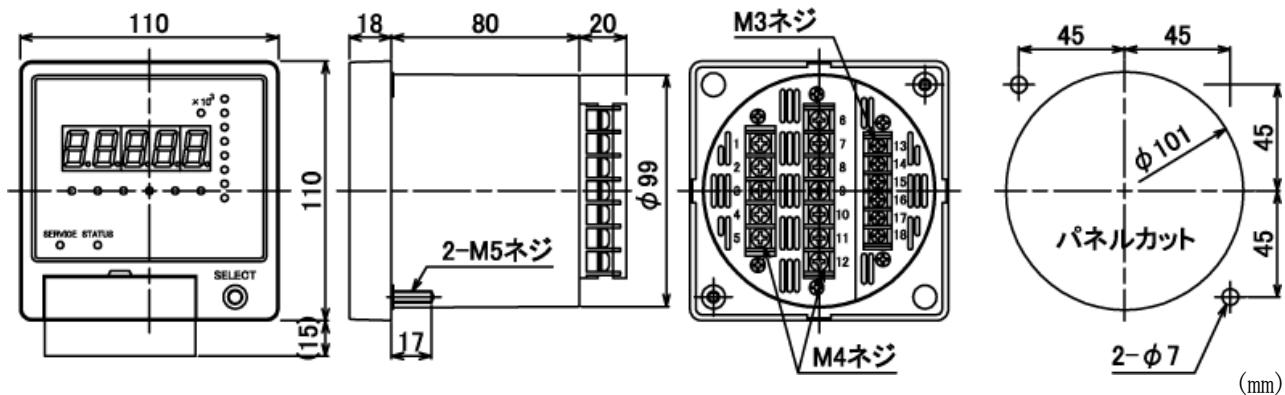
● 変更点

- ①トランシーバの表記位置の変更
- ②電源のレンジ変更 AC85～264V→AC85～242V
- ③付番の設定

旧形式 WKD-PA □-□-□-□-□-□

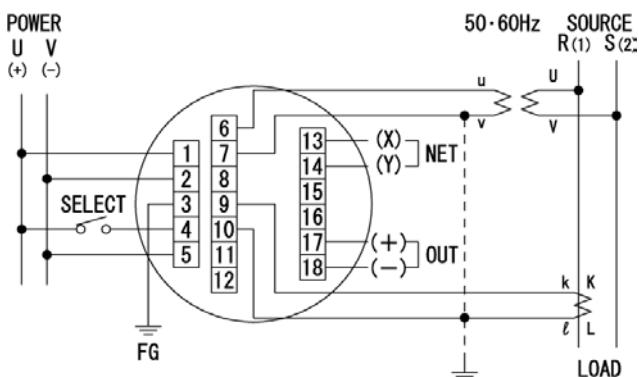
シリ ーズ	タ イ プ	相 線 区 分	入 力 定 格	通 信 方 式	電 源	単 位 パ ル ス 出 力	検 査 成 績 書	内 容
WKD								110 角デジタルメータ
	PA							電力監視
		12						単相 2 線
		13						単相 3 線
		33						三相 3 線
			11					AC110V/1A
			21					AC220V/1A 単相2線、三相3線のみ
			15					AC110V/5A
			25					AC220V/5A 単相2線、三相3線のみ
				T				TP/XF-78
					1			AC85～242V(50/60Hz)、DC85～132V
					C			オープンコレクタ出力
						0		なし
						1		付き

外 形 図



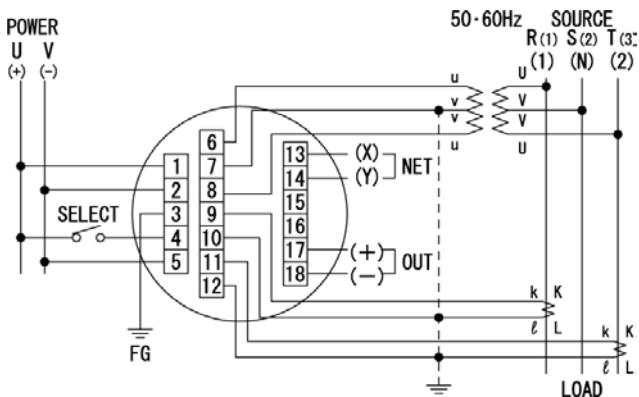
端 子 配 列

単相 2 線



No.	記号	内容	No.	記号	内容
1	U(+)	電源	11	NC	空端子
2	V(-)		12	NC	
3	FG	外部操作端子	13	X	通信 LONWORKS
4	SELECT		14	Y	
5		入力(電圧)	15	NC	空端子
6	P1 R		16	NC	
7	P2 S	入力(電流)	17	+	単位パルス 出力*1
8	NC		18	-	
9	1S k	入力(電流)			
10	1L l				

単相 3 線、三相 3 線



No.	記号	内容	No.	記号	内容
1	U(+)	電源	11	3S(2S) k	入力(電流)
2	V(-)		12	3L(2L) 1	
3	FG	外部操作端子	13	X	通信 LONWORKS
4	SELECT		14	Y	
5		入力(電圧)	15	NC	空端子
6	P1 R(1)		16	NC	
7	P2 S(N)	入力(電流)	17	+	単位パルス 出力*1
8	P3 T(2)		18	-	
9	1S k	入力(電流)			
10	1L l				

() 内は単相 3 線の場合です

*1 単位パルス出力は交流電源の接続はできません。

取り付け

1. 設置について

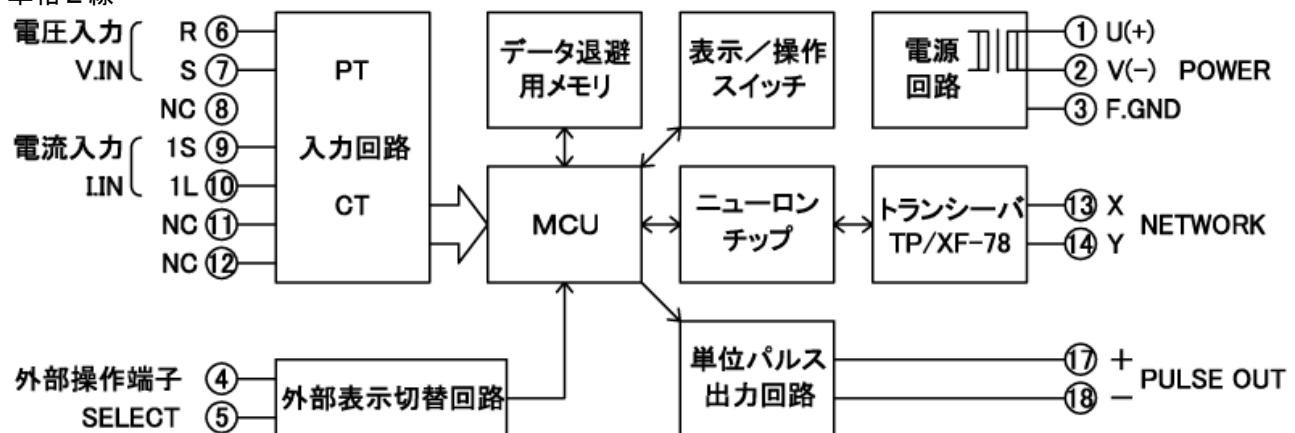
- ・使用周囲温度が-5~55°Cの範囲を超えない場所
- ・使用周囲湿度が 90%RH 以下(非氷結・非結露)の場所
- ・塵埃、金属粉などの多い場所に設置する場合、防塵設計の筐体に収納し、放熱対策を施してください。
- ・振動、衝撃は故障の原因になります。極力避けてください。

2. 配線について

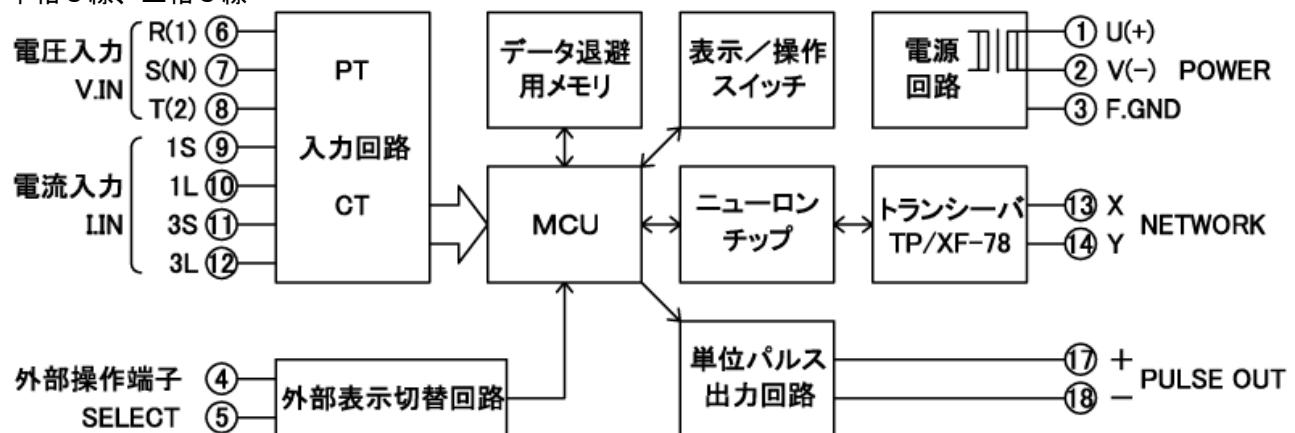
- ・電源ライン、入力信号ライン、出力信号ライン、通信ラインの配線はノイズの発生源、リレー駆動ラインの近くに配線しないでください。
- ・ノイズが重畳しているラインとの結束や、同一ダクト内へ収納しないでください。
- ・本器は電源投入と同時に使用可能ですが、すべての性能を満足するには30分間の通電が必要です。

回路ブロック図

単相 2 線



単相 3 線、三相 3 線



概要・仕様

1. 概要

リアルリンク・電力監視モジュールは、工業用ネットワークシステムのデファクトスタンダードであるLONWORKSを採用した分散&統合形電力計測監視ネットワークシステムです。

2. 仕様

・入力仕様

測定回路	PA12T: 単相2線、PA13T: 単相3線、PA33T: 三相3線（ご注文時指定）
測定要素	有効電力、無効電力、有効電力量、無効電力量、電流、電圧、力率、周波数
許容過大入力	電圧: 120% 連続、150% 10秒間、電流: 120% 連続、200% 10秒間、1000% 3秒間
シャットダウン	電流: 定格 0.8%以下 電圧: 定格 10%以下 電力: 定格 0.4%未満～-0.4%以上 有効電力量: 受電時の電力のみ積算、定格の 0.4%未満の場合積算しない 無効電力量: 位相が 0～90° 又は力率 0～0.05 の範囲で積算、定格の 0.4%未満の場合積算しない

停電時積算値保存 有効電力量、無効電力量を保存(10年以上)

・表示仕様

表示素子	赤色 LED 文字高 15mm
表示内容および桁数	有効電力・無効電力 4桁(最大入力時 5桁まで延長表示) 有効電力量・無効電力量 5桁(8桁まで計測可能) 電流・電圧 4桁、力率 3½、周波数 3桁
表示切替	パネルにあるセレクトスイッチまたは後面の外部操作端子(SELECT)で切り替え 外部操作端子: 入力電圧 AC85～220V/DC20～132V、ON 時間 200ms以上 ON 間隔 400ms以上

・単位パルス出力仕様

出力要素	有効電力量または無効電力量を選択
出力方式	オープンコレクタ DC24V 40mA(抵抗負荷)
出力パルス幅	ON 幅時間 250ms±20% 固定

・基本仕様

許容差	有効電力: ±1.5%fs($\cos \phi = 0.5 \sim 1$ 進み、遅れとも) 無効電力: ±1.5%fs($\cos \phi = 0 \sim 0.866$ 進み、遅れとも) 有効電力量: ±2%fs($\cos \phi = 1$)、±2.5%fs($\cos \phi = 0.5$) 無効電力量: ±2.5%fs($\cos \phi = 0$)、±2.5%fs($\cos \phi = 0.866$) 電流・電圧: ±1%fs(平衡時) 力率: ±3%fs($\cos \phi = 0.5 \sim 1$ 進み、遅れとも、平衡時) 周波数: 定格±1%
周囲温度の影響	±0.01%fs/°C
電源電圧	AC85～242V(50/60Hz)、DC85～132V AC/DC24V±10%
消費電力	AC 電源 約 6.5VA(AC200V 時)、DC 電源 約 25mA(DC110V 時) AC 電源 約 3VA(AC24V 時)、DC 電源 約 100mA(DC24V 時)

アイソレーション

絶縁抵抗	入力-通信-単位パルス出力-電源各端子間相互 DC500V メガ 100MΩ以上
耐電圧	入力-単位パルス出力-電源、通信-単位パルス出力-電源端子間 AC2000V 1分間 入力-通信端子間 AC1000V 1分間

使用温湿度範囲

-5～+55°C、90%RH 以下(非結露・非氷結)

保存温湿度範囲

-20～+70°C、90%RH 以下(非結露・非氷結)

ウォームアップタイム

30 分

外寸法・重量

110(W)×110(H)×118(D)mm・約 400g

構造

パネル埋め込み形

結線部

M4 および M3 セムスネジ

ネジ材質

黄銅にニッケルメッキ

ケース材質・色

本体部: 耐熱性 ABS樹脂・黒色

取付方法

M5 ナット 2ヶ所

・通信仕様

通信方式

LonTalk(ロントーク)プロトコル準拠

伝送路形態

マルチドロップ接続、T形分岐も可能

伝送距離

総延長 2km、リピータ使用時総延長 4km

伝送速度

光リピータ使用時総延長 3.6km(1.4km(Lon)-800m(光ケーブル)-1.4km(Lon))

78kbps

通信分解能	1/10000 以上
内部データ更新間隔	約 1s (*1)
伝送方式	ポーリングセレクティング方式
最大接続台数	62 台、リピータ使用時 496 台
伝送路	22AWG 相当(特性インピーダンス約 100Ω) 昭和電線デバイステクノロジー:LW221 フジクラ:F-LINK-L(1F) 富士電線工業:ICT 0.65mm×1P

(*1) 有効／無効電力量はデータ更新間隔(約 1 秒)ごとの電力を演算して求めています。データ更新間隔内の電力の変化は反映されません。

モジュール登録

WKD-PA シリーズは、モジュール登録(認識)をすべてネットワークに接続した PC/AT 互換パーソナルコンピュータ上のソフトウェアで行います。詳細はモジュール登録ツールの取扱説明書をご覧ください。
インターフェイスとして別売りのシリアル変換モジュールまたは蓄積設定モジュール、イーサーネットゲートウェイが必要です。
また、エシェロン社の LonMaker for Windows での登録設定も可能です。

ネットワークの構成

シリアル変換モジュール(WRT-SCHT)と日報月報ソフト(WRS-REPO)で日報・月報の作成ができます。リアルリンクモニタ(WRS-MON)を使用してモニタリング(監視)ができます。また、DDE サーバー(WRS-DDE)を使用して MS-EXCEL や DDE 対応の汎用監視制御ソフトウェアで監視ができます。詳細はシリアル変換モジュール(WRT-SCHT)、日報月報ソフト(WRS-REPO)、リアルリンクモニタ(WRS-MON)と DDE サーバー(WRS-DDE)のカタログ、取扱説明書をあわせてご覧ください。

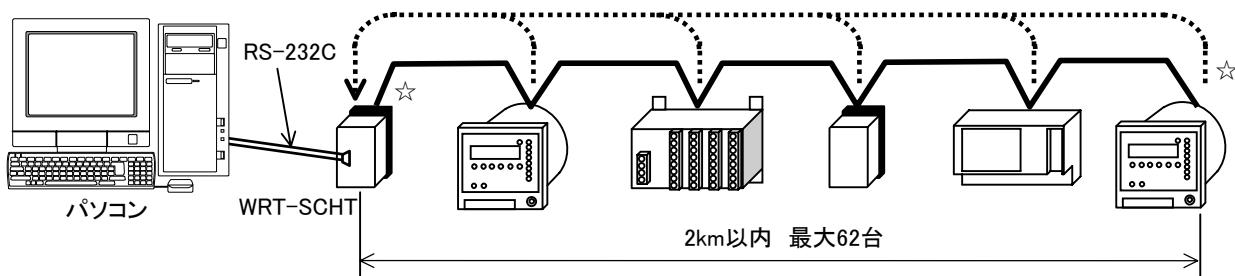
またシリアル変換モジュール(WRT-SCHT)と各社のシーケンサー(PLC)の RS232C インターフェイスを使用して通信も可能です。詳細は弊社までお問い合わせください。

蓄積モジュール(WRT-STHT)を使用すると、ネットワークに接続されたモジュールのデータを蓄積できます。常時コンピュータを接続せず、必要に応じてコンピュータを接続しデータを吸い上げ、日報月報ソフト(WRS-REPO)での日報・月報の作成、MS-EXCEL でのデータ加工、解析ができます。蓄積モジュールは、ダイアルアップ機能を持っていますので、モデムを接続し、公衆回線を利用したデータ収集ができます。

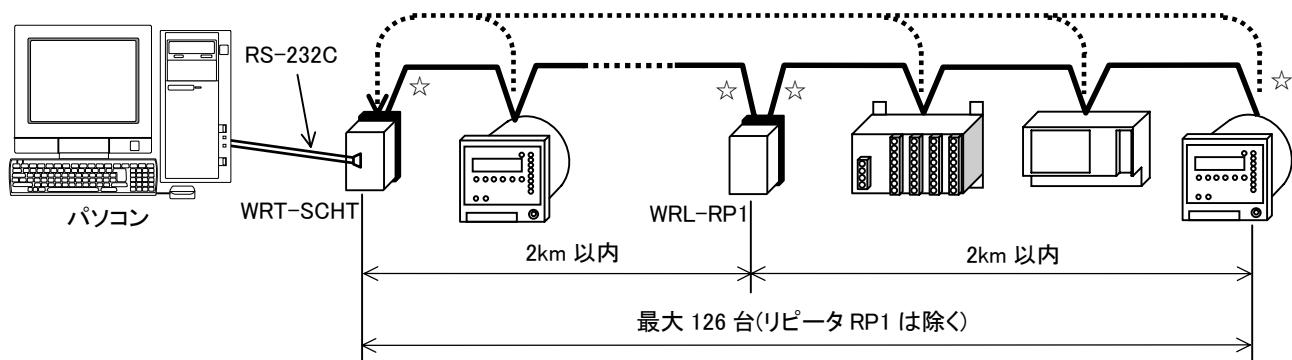
ネットワークは下記条件を満たすように構成してください。

- ①ケーブルの総延長は標準 2km までです。リピータを 1 台使用すれば、さらに 2km 延長でき、計 4km まで延長できます。
- ②モジュールは 496 台まで接続できます。リピータ(WRL-RP1)が 62 台ごとに必要になります。ただしリピータは台数に含まれません。光リピータ(WRT-RP-OP)を使用する場合は、光リピータの両端に 32 台ずつ計 64 台まで接続可能です。
- ③T 形分岐接続では分岐したケーブルの長さは 3m 以内にしてください。
- ④ケーブルは 22AWG 相当のツイストペアケーブルを使用してください。
- ⑤終端抵抗をネットワーク(ケーブル)の両端に設置するモジュールの通信端子に必ず取り付けてください。
ネットワーク構成例の☆印の位置です。

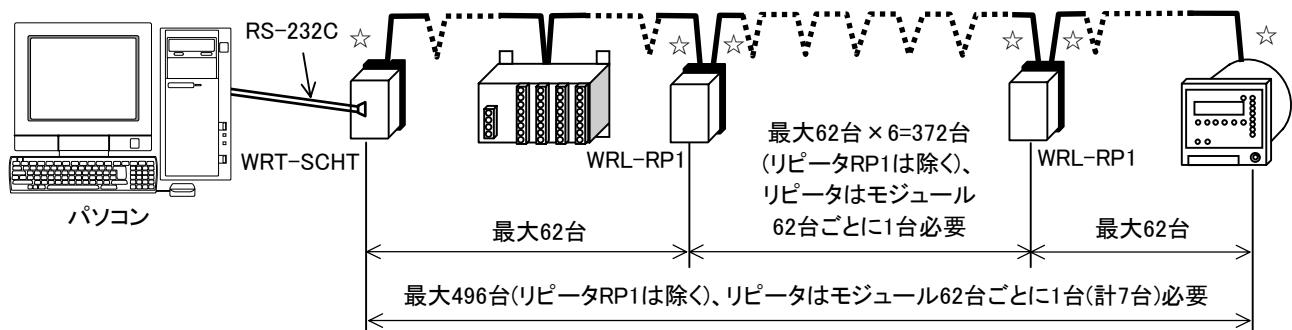
1. シリアル変換モジュールを使用して監視



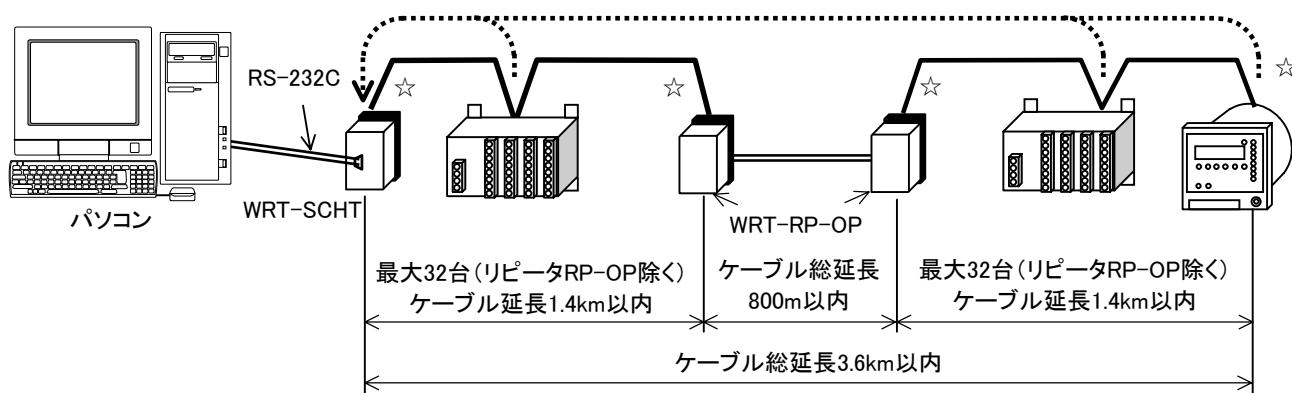
2. リピータを使用してネットワークを4kmまで延長



3. リピータを使用してモジュールを496台接続(ケーブル総延長は4km以内)



4. 光ファイバーケーブルを使用



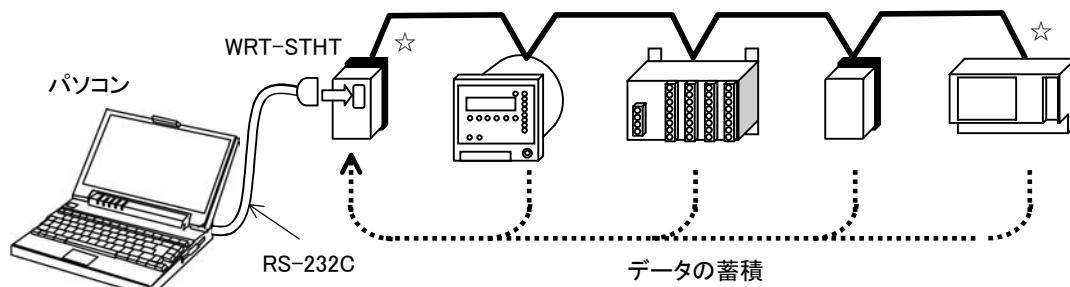
5. 蓄積モジュールを使用してデータを蓄積

蓄積モジュールに蓄積されたデータはパソコンを直接接続、またはモデムを経由で吸い上げることができます。吸い上げたデータを日報月報ソフト(WRS-REPO)にインポートして日報と月報が作成できます。1台のパソコンで、ローカル接続 16ヶ所とリモート接続ヶ所の蓄積モジュールの管理が可能です。

①ローカル接続

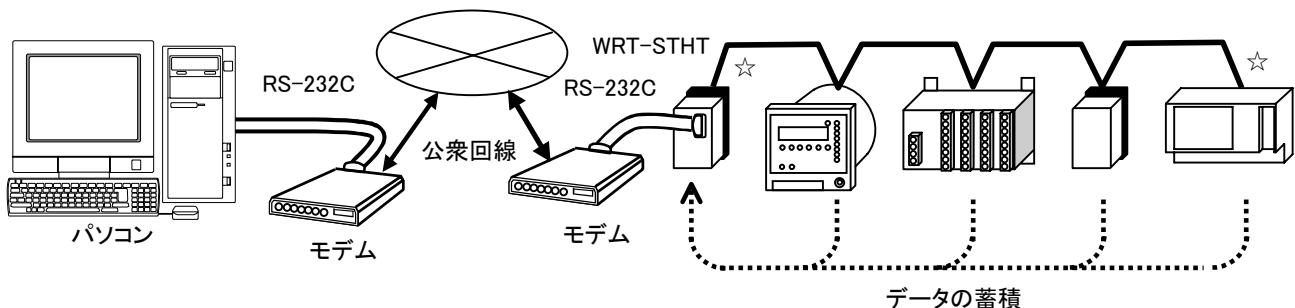
必要に応じてパソコンを接続して、データを吸い上げます。

常時パソコンを接続する必要がありませんので、パソコンを設置できない現場の電力データ収集に威力を発揮します。



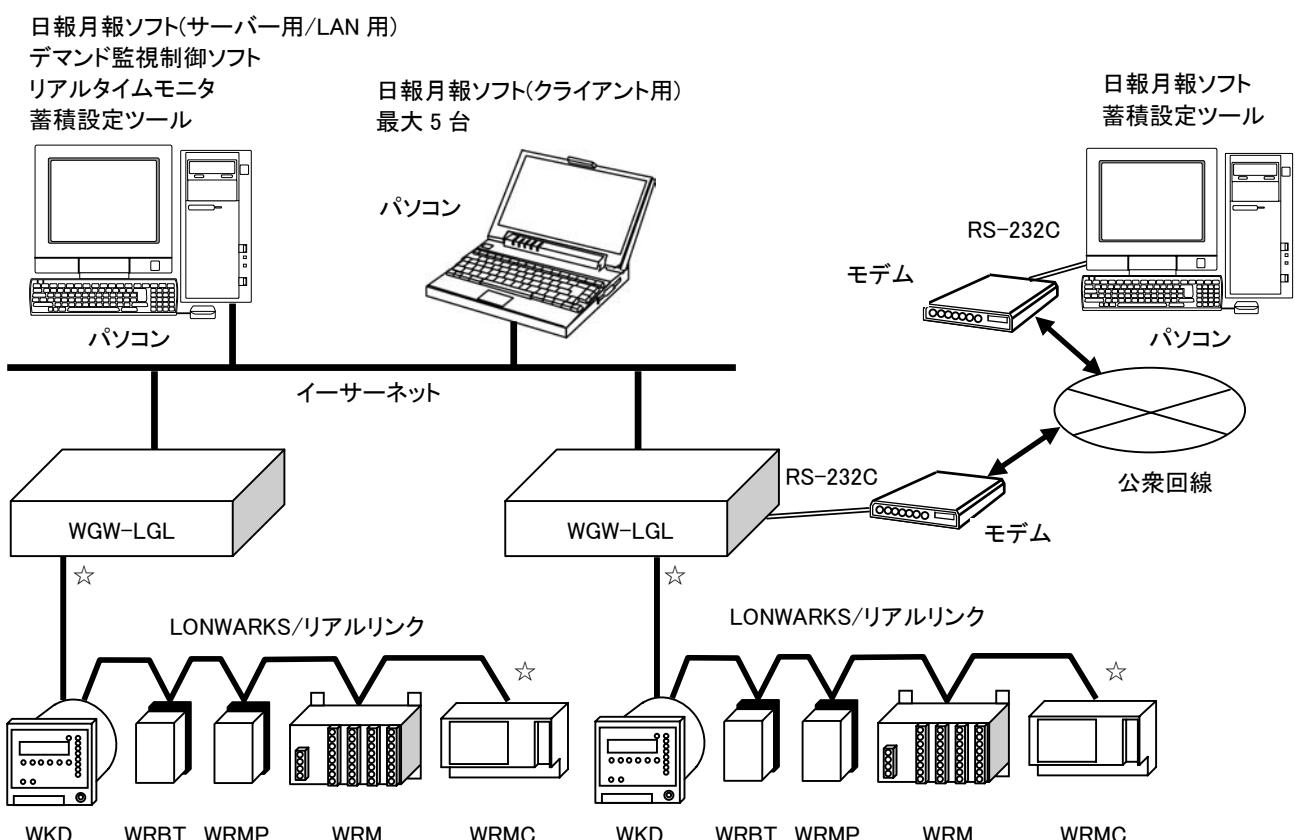
②リモート接続

公衆回線を利用し、遠隔地に設置した蓄積モジュールのデータが収集できます。
無人電気設備、遠隔地の事業所、テナントビル、店舗の電力監視に好適です。



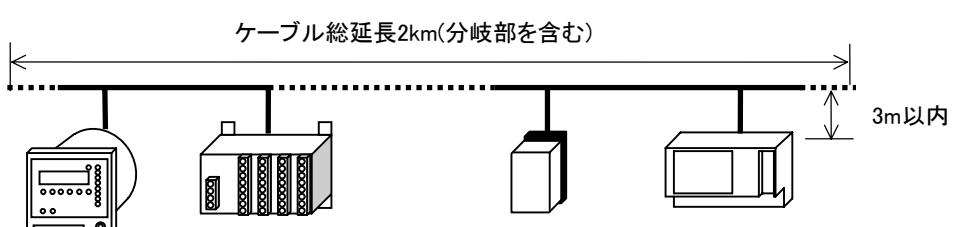
6. LAN(イーサーネット)経由のデータ収集

イーサーネットに接続したパソコンからLONWORKS(リアルリンクネットワーク)に接続されたモジュールのデータが収集できます。また、オプションで内蔵メモリにデータを蓄積できますので、必要なときに上位のパソコンからイーサーネット経由でアクセスしデータを吸い上げることができます。イーサーネットゲートウェイはモデム経由のデータ収集にも対応しています。



7. 通信線を分岐する場合

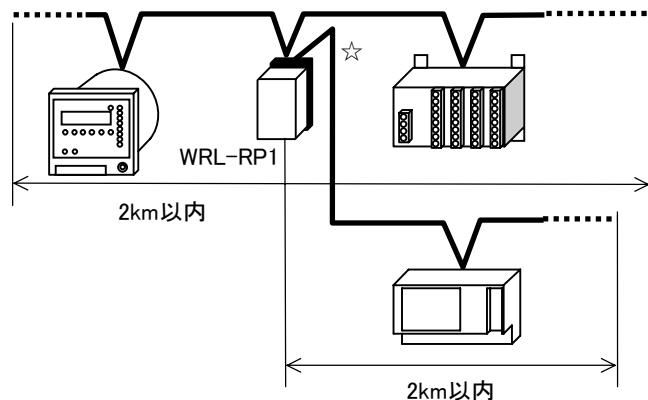
①T形分岐をする場合



分岐ケーブルの長さは3m以内にしてください。ケーブル総延長は分岐部を合わせて2kmになります。マルチドロップ接続と混在することもできます。

②通信線の分岐

通信線を分岐して敷設する場合はリピータ(WRL-RP1)を使用します。この時、ネットワーク全体で62台接続できます。
またケーブル長も本線部と分岐部でそれぞれ2kmまでです。



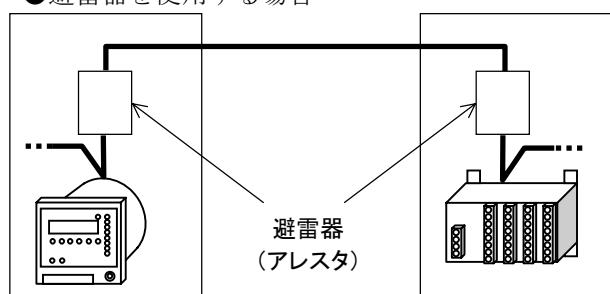
避雷対策

通信線を屋外に敷設する場合は、光ファイバーケーブルを使用するか、避雷器(アレスタ)を屋外に最も近いモジュールの通信端子に近接して避雷器を設置してください。

●光リピータを使用する場合



●避雷器を使用する場合



他のリアルリンクシリーズとの接続

WKDシリーズは、ほかのリアルリンクーWRMP/WRM/WRMC/WRBT/WRLシリーズと同じネットワークに混在できます。構成例はリアルリンクシリーズカタログのアプリケーションにありますのでご参照ください。

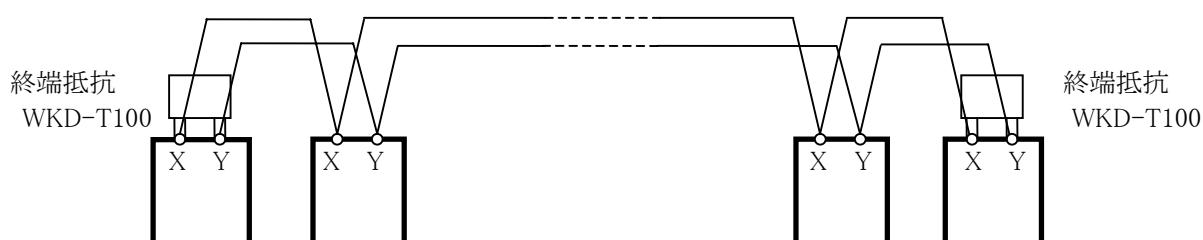
通信ケーブルの配線方法

1. 通信ケーブル

- ・ケーブルは指定されたものを使用してください。指定以外のケーブルを使用した場合、正常な動作を保証できませんのでご注意下さい。
- 22AWG相当のケーブル
 - ・昭和電線デバイステクノロジー(株)製 LW221
 - ・フジクラ(株)製 F-LINK-L(1F)
 - ・富士電線(株)製 ICT0.65mm×1p (EBT0.65mm×1p 電子ボタン電話用ケーブル)
- ・シールド付ケーブルをご使用になる場合には弊社までお問い合わせ下さい。

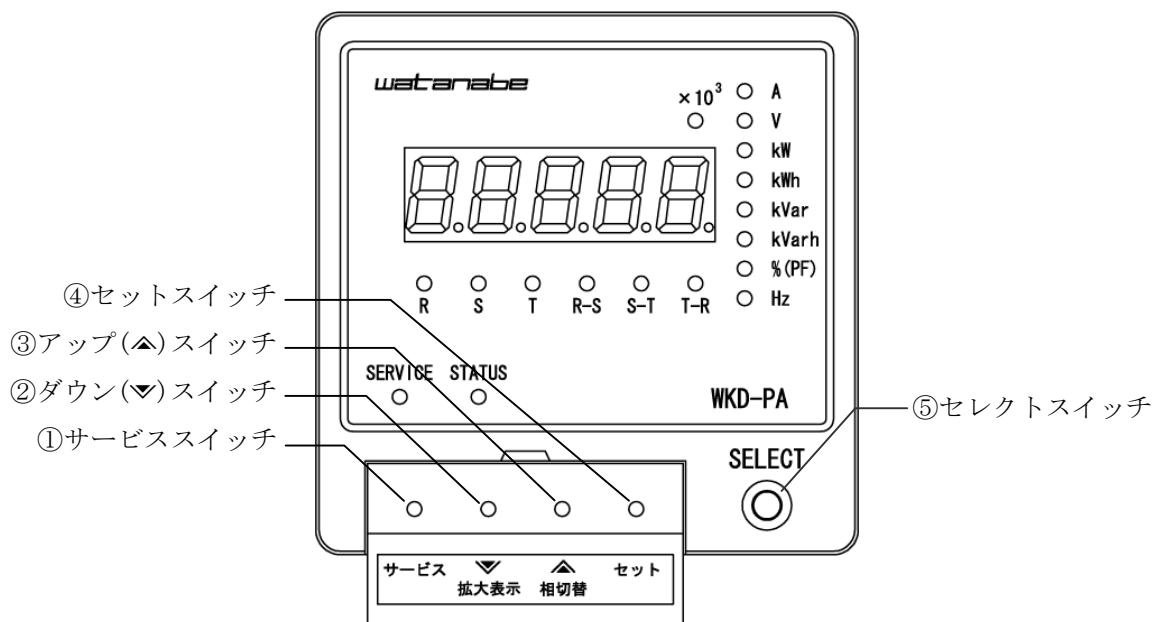
2. 配線方法

- ・配線はいもづる接続(一筆書き)またはT形接続してください。両方混在させることも可能です。
- ・T形接続の分岐線は3m以内にしてください。
- ・極性を合わせて接続してください。XはX、YはYと接続します。
- ・ケーブルの終端に必ず終端抵抗 WKD-T100(別売品)を接続してください。



モジュールのスイッチ

モジュールには下図のスイッチがあります。



①サービススイッチ

ネットワークに接続したパソコン上のモジュール登録ツールで、モジュールを登録する際、このサービスピンを押すことによりモジュールの認識・登録(サブネットNo.、モジュールNo.)が行われます。登録の詳細は、モジュール登録ツール取扱説明書をご覧ください。

②ダウン(▼)スイッチ

このスイッチはモードにより使用方法が変わります。

- ・運転モード 有効電力量と無効電力量要素表示時 現在表示の下位5桁と現在表示を切り替え
上位5桁表示 下位5桁表示

12345 \leftrightarrow **45.678**

- ・設定モード 表示を減少。2秒以上押しつづけると、連続で減少。

③アップ(▲)スイッチ

このスイッチはモードにより使用方法が変わります。

- ・運転モード 電流要素表示時に相表示の切り替え(単相2線にはありません)

三相3線 **R** \rightarrow **S** \rightarrow **T** 単相3線 **1** \rightarrow **2**

電圧要素表示時に線間表示の切り替え(単相2線にはありません)

三相3線 **R-S** \rightarrow **S-T** \rightarrow **T-R** 単相3線 **1-N** \rightarrow **2-N** \rightarrow **1-2**

- ・設定モード 表示を増加。2秒以上押しつづけると、連続で増加。

④セットスイッチ

このスイッチはモードにより使用方法が変わります。

- ・運転モード モードの切り替え 運転モードから設定モードに切り替え。

- ・設定モード 設定したデータの確定と次の設定に移動を同時にします。最後の電圧下限フリッカ設定終了後は運転モードにもどります。

⑤セレクトスイッチ

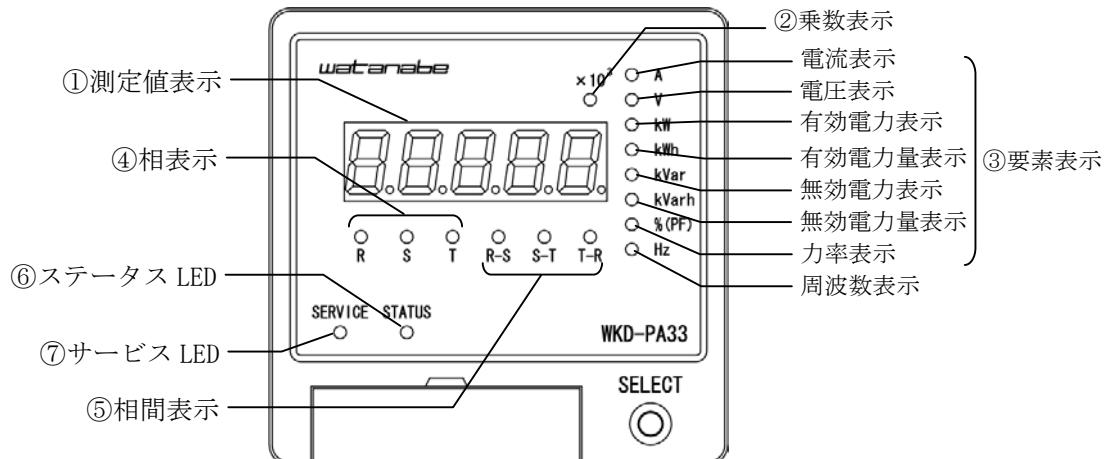
このスイッチはモードにより使用方法が変わります。

- ・運転モード 測定している各要素の表示切り替え

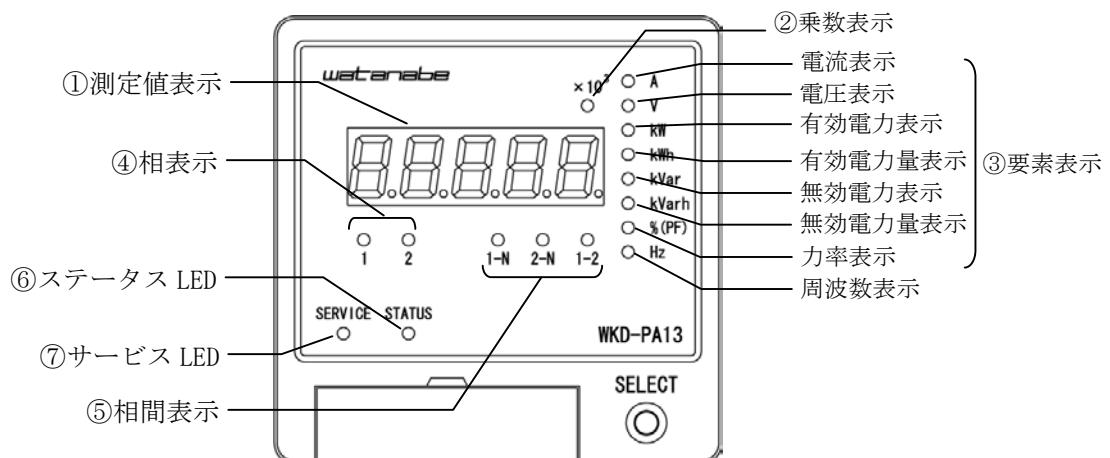
- ・設定モード 設定したデータのキャンセルと次の設定に移動を同時にします。最後の電圧下限フリッカ設定終了後は運転モードにもどります。

LED の表示について

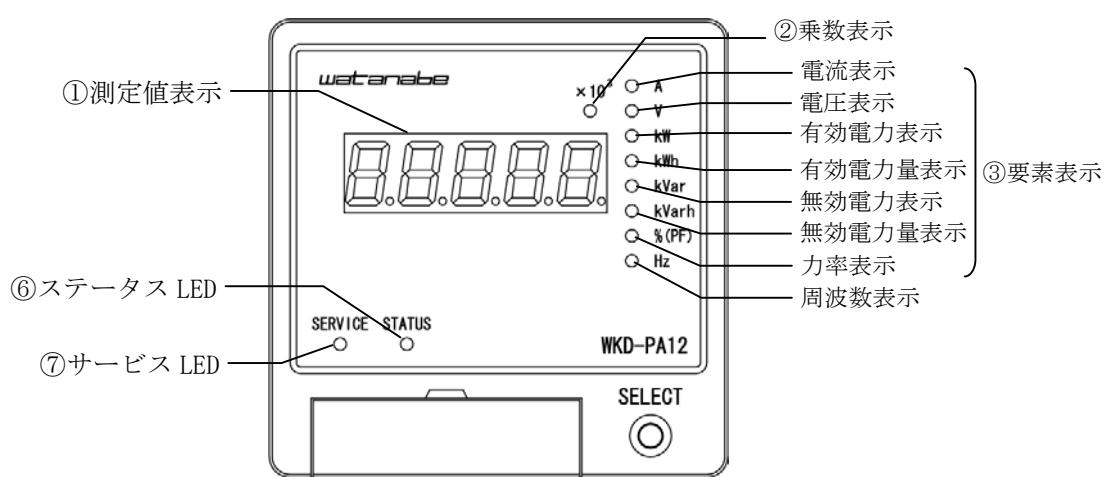
三相 3 線



単相 3 線



単相 2 線



①測定値表示

各要素の測定データを表示します。表示されているデータは②～⑤の LED の点灯している項目を測定しています。

②乗数表示

各要素の測定データに 10^3 を乗じる設定をした場合点灯します。設定は外部 CT と PT の定格設定で行われます。

③要素表示

現在測定している要素が点灯します。

④相表示 (単相2線なし)

電流要素を表示しているとき、測定している相が点灯します。

⑤相間表示 (単相2線なし)

電圧要素を表示しているとき、測定している相間が点灯します。

⑥ステータス LED

通信の状態を表示します。

⑦サービス LED (緑色)

①サービススイッチを押したときに点灯します。

②内部メモリのデータが壊れたときに点灯します。

内部メモリのデータが何らかの原因で破壊され場合、メモリを交換する必要があります。お買い上げの販売店または弊社までご返送いただければ実費で交換します。

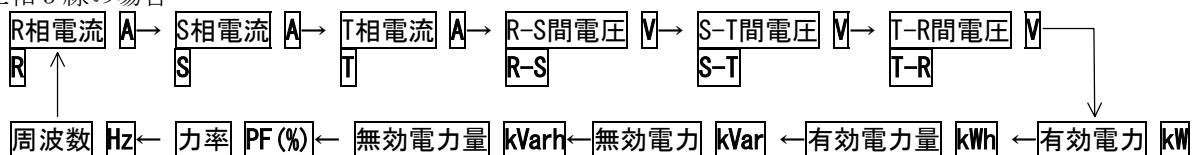
③モジュールの登録されていない場合点滅します。また電源投入時に一瞬点灯します。

表示の順序

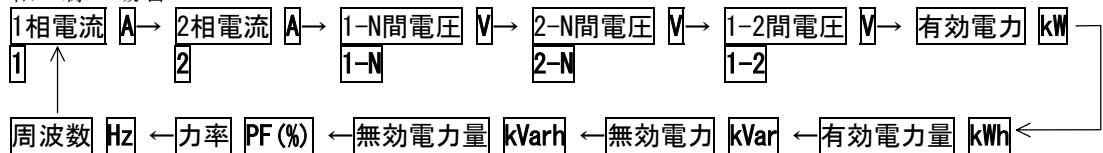
測定値表示はセレクトスイッチを1回押すごとに下記の順序で変わります。

□内の表記は測定要素を表しています。また、**太字**の記号は、その表示の要素または相を示すLEDの点灯をあらわしています。

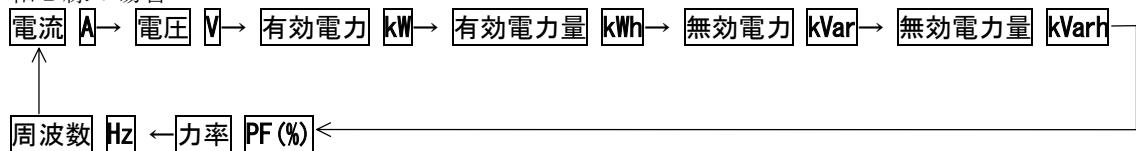
1. 三相3線の場合



2. 単相3線の場合



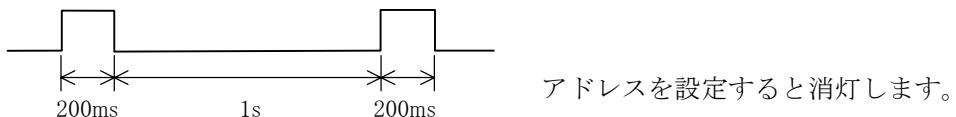
3. 単相2線の場合



ステータス(STATUS)LED (赤色)

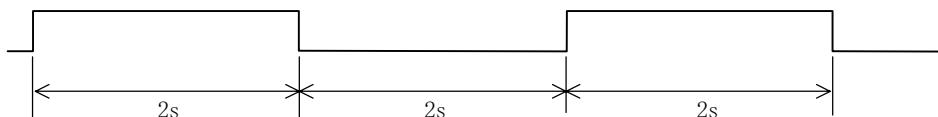
点滅の状態によりモジュールの状態がわかります。

(1) 工場出荷時



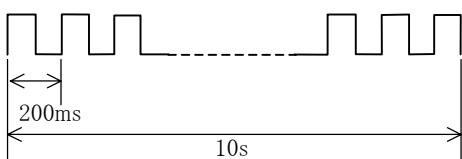
(2) 内部のシステムエラー

この表示がされたときは内部のシステムに異常が発生しています。修復はできませんので、弊社までご連絡ください。



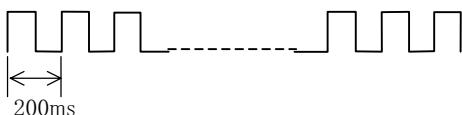
(3) WINK (ウインク) メッセージ

パソコン上のモジュール登録ツールからモジュールを指定し、WINKボタンをクリックすると点滅します。



(4) 自己診断

自己診断モードのときに点滅します。自己診断詳細は16ページにあります。

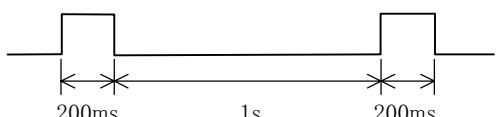


これ以外の表示がされた場合、弊社までお問い合わせください。

サービス(SERVICE)LED (緑)

(1) アドレス設定がされていない

アドレスが設定されていない場合点滅します。



表示の内容と条件

要素	表示内容	
三相3線 R-S-T相電流	設定された外部CT定格値(AC1A～9kA)の値をフルスケールとして、その定格の120%まで表示。定格の0.8%以下の場合は0A表示。	
单相3線 1・2相電流	条件	表示
单相2線 電流	R-S(1-N)間入力なし R-S(1-N)間周波数範囲外 定格120%以上 定格0.8%以下	”-----”が点滅 ”-----”が点滅 ”HHHHH”が点滅 ”□”が点灯
三相3線 R-S-S-T・T-R間 電圧	設定された外部PT定格値(AC110V～77kV)の値をフルスケールとして、その定格120%まで表示。定格値の10%以下の場合は0V表示。	
单相3線 1-N-2-N・1-2間 電圧	条件	表示
单相2線 電圧	R-S(1-N)間入力なし R-S(1-N)間周波数範囲外 定格120%以上 定格10%以下	”-----”が点滅 ”-----”が点滅 ”HHHHH”が点滅 ”□”が点灯
有効電力	三相3線(外部CT定格値×外部PT定格値× $\sqrt{3}$) 单相3線(外部CT定格値×外部PT定格値×2) 单相2線(外部CT定格値×外部PT定格値) をフルスケールとして、定格の±144%まで表示	
	条件	表示
	R-S(1-N)間入力なし R-S(1-N)間周波数範囲外 定格144%以上 定格0.4%未満～-0.4%以上 定格-144%以下	”-----”が点滅 ”-----”が点滅 ”HHHHH”が点滅 ”□”が点灯 ”LLL”が点滅
有効電力量 ()内は 单相の場合 注意 設定モード時は積 算をしません	<p>有効電力のフルスケールにより、有効電力量の有効桁、オーバーフロー値が決定する。</p> <p>96(115)kW未満 有効桁 12345.678 kWh(オーバーフロー値)100,000kWh</p> <p>96(115)kW以上1006(1160)kW未満 有効桁 123.45678 kWh × 10³(オーバーフロー値)1,000,000kWh</p> <p>1006(1160)kW以上10.06(11.60)MW未満 有効桁 123.4567 kWh × 10³(オーバーフロー値) 10,000,000kWh</p> <p>90° 180° 送電(-)積算なし 受電(+)積算あり 0, 360° 270° 送電(-)積算なし 受電(+)積算あり</p> <p>受電時(+)の電力のみ積算。有効電力が定格の0.4%未満の場合は、積算しない。オーバーフローした場合は再度0から積算。</p>	
	条件	表示
	R-S(1-N)間入力なし R-S(1-N)間周波数範囲外	現在値が点滅 現在値が点滅
無効電力	フルスケールは有効電力と同様。	
	条件	表示
	R-S(1-N)間入力なし R-S(1-N)間周波数範囲外 定格144%以上 定格0.4%未満～-0.4%以上 定格-144%以下	”-----”が点滅 ”-----”が点滅 ”HHHHH”が点滅 ”□”が点灯 ”LLL”が点滅

要素	表示内容	
無効電力量 注意 設定モード時は積算をしません	無効電力のフルスケールにより、無効電力量の有効桁、オーバーフロー値が決定する。有効桁、オーバーフロー値は有効電力量と同様。 0~90°の遅れ(+)のみ積算。 但し、90°の所ではCOS θ =0.05の余裕を持たせて積算。 無効電力が定格の0.4%未満の場合、積算しない。 オーバーフローした場合は再度0から積算。	COS θ =0.05 90° 遅れ(積算なし) 180° 進み(積算なし) 270° 遅れ(積算あり) 0, 360° 進み(積算なし)
	条件	表示
	R-S(1-N)間入力なし	現在値が点滅
	R-S(1-N)間周波数範囲外	現在値が点滅
力率 ()内は単相 の場合	-0.00~100.0~0.00(%)を表示。	90° 遅れ(+) 180° 進み(-) 270° 遅れ(+) 0, 360° 進み(-)
	条件	表示
	R-S(1-N)間入力なし	"-----"が点滅
	R-S(1-N)間周波数範囲外	"-----"が点滅
	皮相電力の2%未満	"-----"が点滅
周波数	R-S間電圧要素の周波数を45.0~65.0をフルスケールとして、44.2~65.8(-4.00~104.00%)で表示。	条件 R-S(1-N)間入力なし R-S(1-N)間電圧20%未満 65.8Hz以上 44.2Hz以下
		表示 "-----"が点滅 "-----"が点滅 "HHHHH"が点滅 "LLL"が点滅

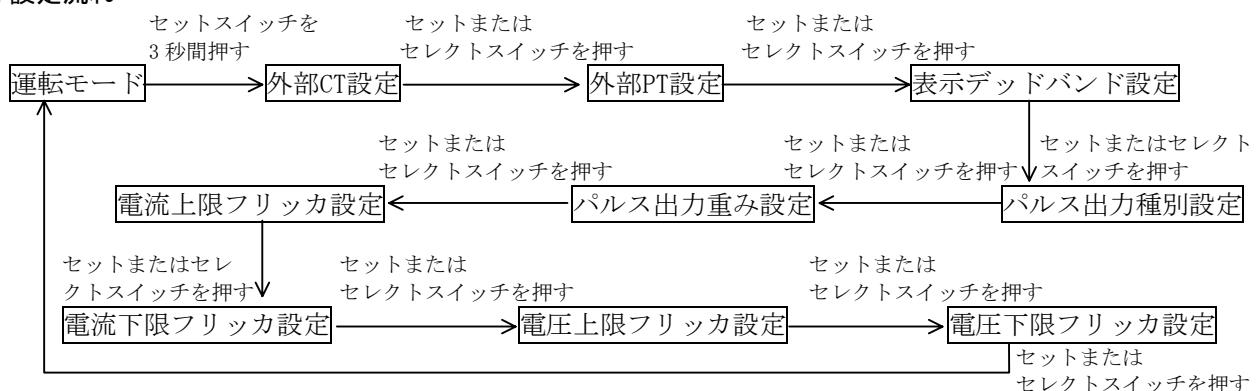
電流、電圧、有効電力、無効電力の定格または小数点位置は付録1、2、3を参照してください。

電力量、無効電力量の単位パルス出力重み設定

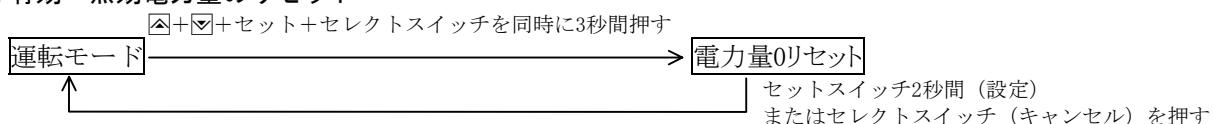
電力フルスケール	パルス出力単位 kWh(kVar)/パルス		
10kW(kVar)未満	1	0.1	0.01
10以上100kW(kVar)未満	10	1	0.1
100以上1000kW(kVar)未満	100	10	1
1,000以上10,000kW(kVar)未満	1,000	100	10
10,000kW(kVar)以上	10,000	1,000	100

要素と表示の設定

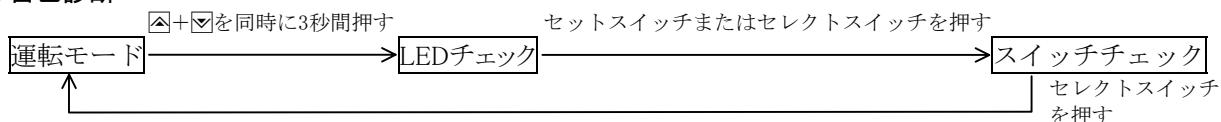
1. 設定流れ



2. 有効・無効電力量のリセット



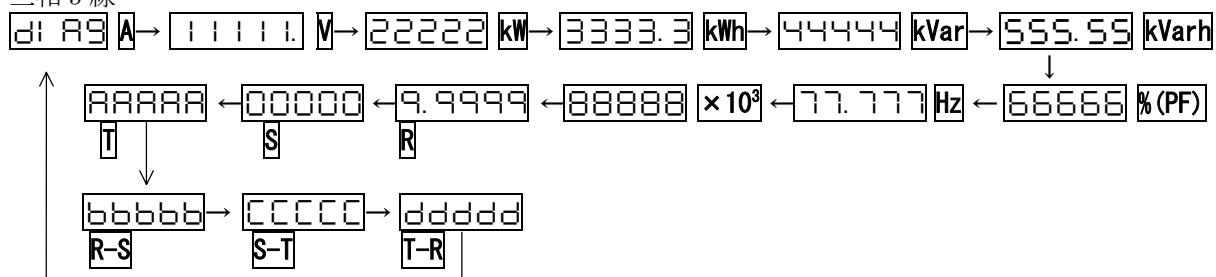
3. 自己診断



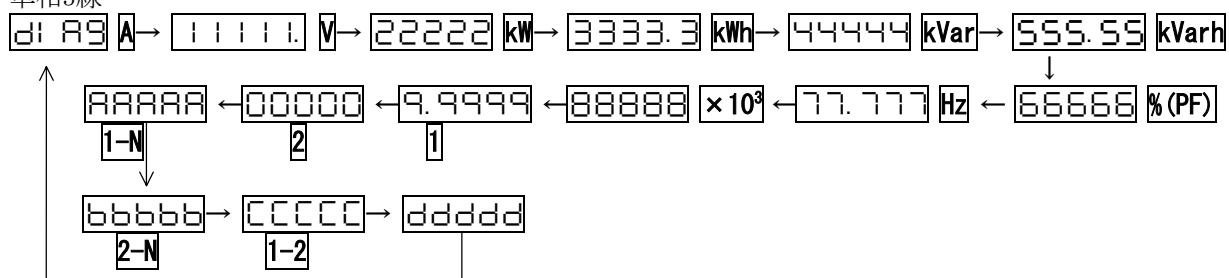
LED チェック

LED 表示が切り替わるごとに単位パルス出力が ON/OFF します。

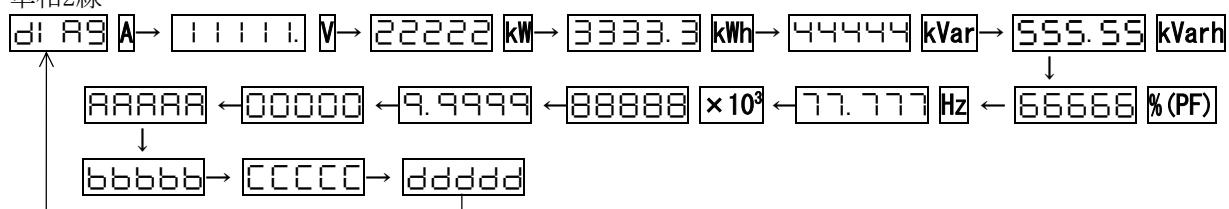
三相 3 線



单相3線



单相2線



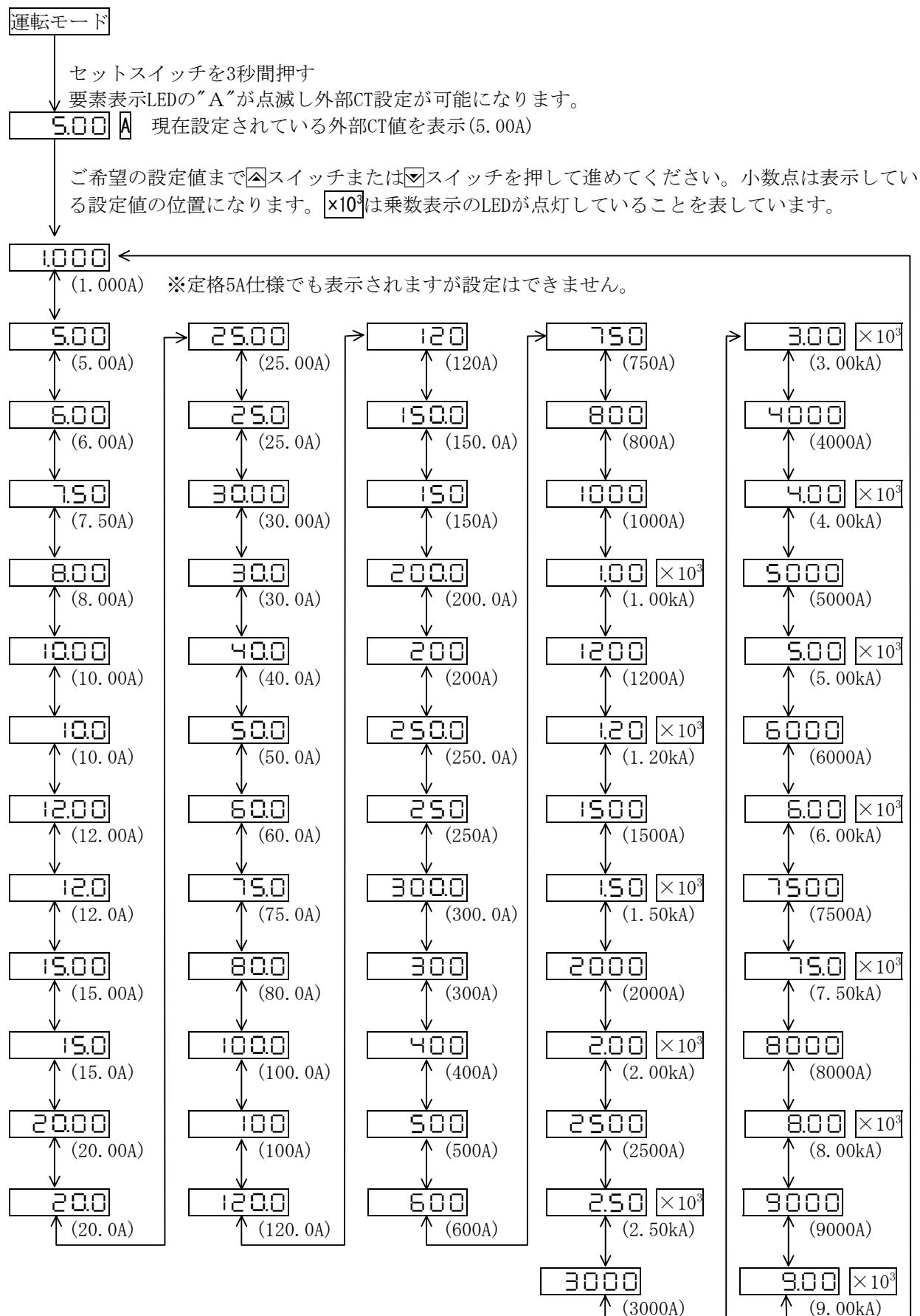
スイッチチェック

スイッチを押すと正常であれば下記が表示されます。

△スイッチ : [1] □スイッチ : [2] セレクトスイッチ : [3] サービススイッチ : SERVICE LED

4. 外部 CT 設定

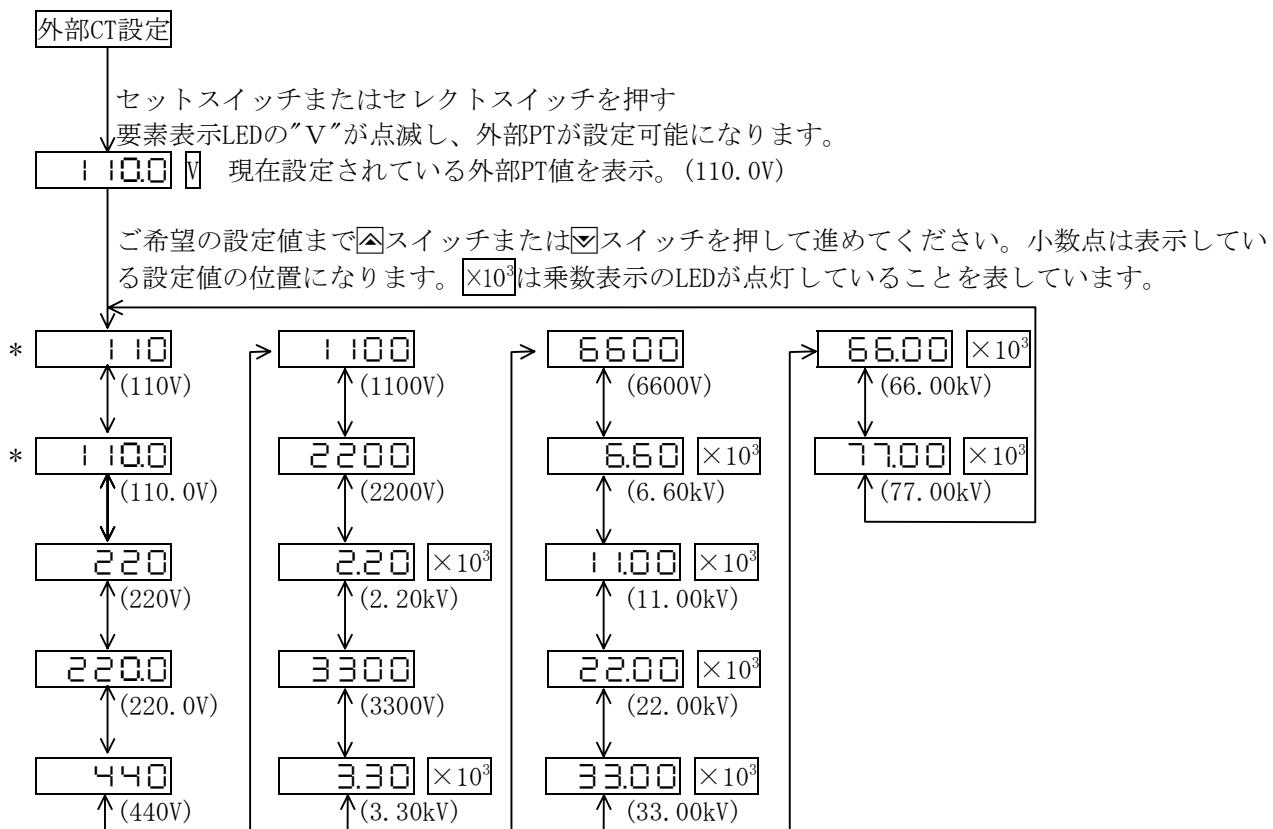
外部 CT の定格値を設定します。
(付録. 外部 CT・PT 設定一覧表を参照)



設定が終了したらセットスイッチを押します。変更または設定をキャンセルする場合はセレクトスイッチを押してください。その後外部 PT の設定に移ります。

5. 外部 PT 設定

外部 PT の定格値を設定します。あらかじめご指定いただいた AC110V と AC220V の変更はできません。
(詳細は、付録. 外部 CT・PT 設定一覧表を参照)



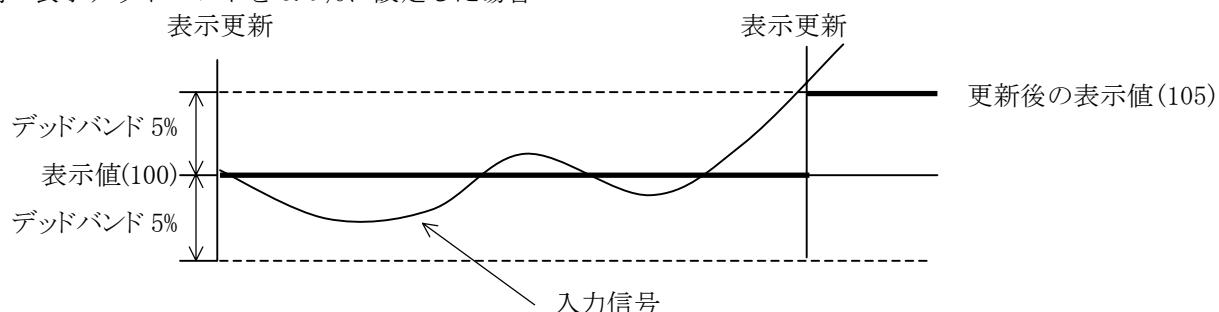
設定が終了したらセットスイッチを押します。変更または設定をキャンセルする場合はセレクトスイッチを押してください。その後表示デッドバンドの設定に移ります。

6. 表示デッドバンド設定

各線間電圧、各相電流、有効電力、無効電力の表示デッドバンドを設定します。設定したデッドバンドを超えない限り表示は変化しませんので、表示のちらつきを押さえることができます。

外部 CT、PT 定格値の 0.0~5.0% の範囲で設定できます。

例 表示デッドバンドを 5.0% に設定した場合



外部PTの設定

セットスイッチまたはセレクトスイッチを押す
要素表示LEDの”A”と”V”が点滅表示し、表示デッドバンドの設定が可能になります。

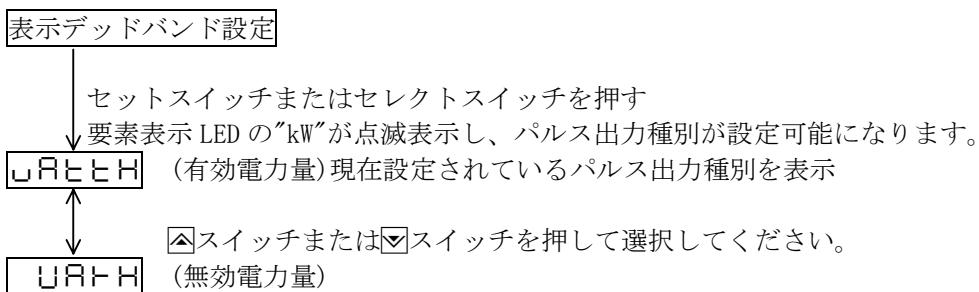
0.0 現在設定されている表示デッドバンド(%)を表示。(0.0%)

ご希望の設定値まで \blacktriangleleft スイッチまたは \triangleright スイッチを押して進めてください。設定値は0.1%刻みで設定できます。

セットスイッチを押すと確定します。キャンセルする時はセレクトスイッチを押してください。
この後、パルス出力種別の設定に移ります。

7. パルス出力種別設定

単位パルス出力の対象を、有効電力量または無効電力量の選択をします。

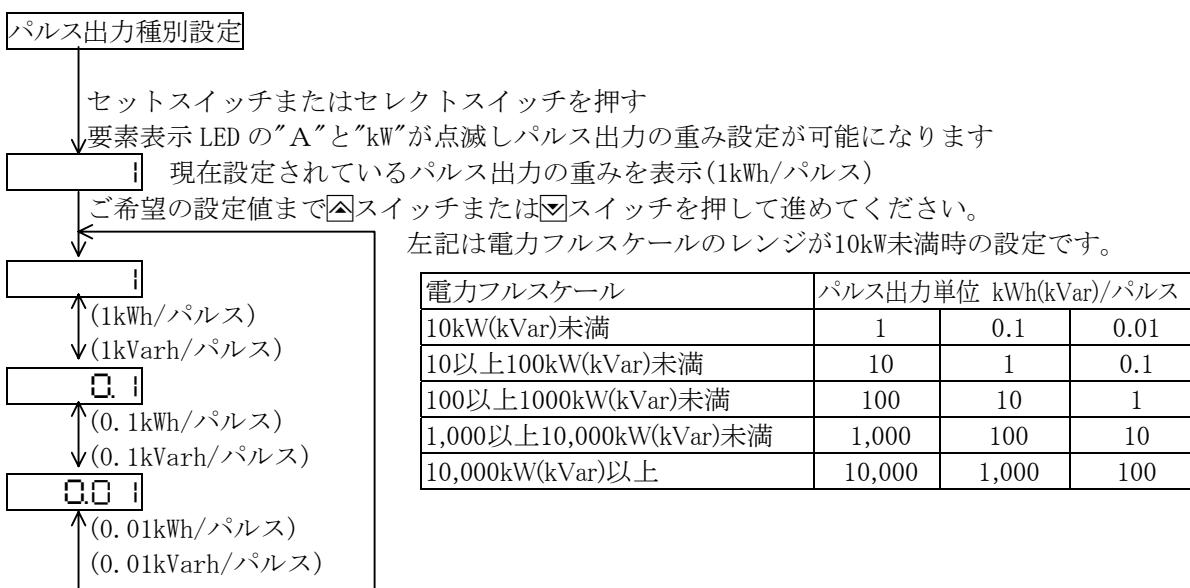


セットスイッチを押すと確定します。キャンセルする時はセレクトスイッチを押してください。
この後、パルス出力の重み設定に移ります。

8. パルス出力重み設定

有効電力量または無効電力量の積算値に対する単位パルスの重みを設定します。

設定可能な範囲は下表を参照してください。



セットスイッチを押すと確定します。キャンセルする時はセレクトスイッチを押してください。
この後、電流上限フリッカの設定に移ります。

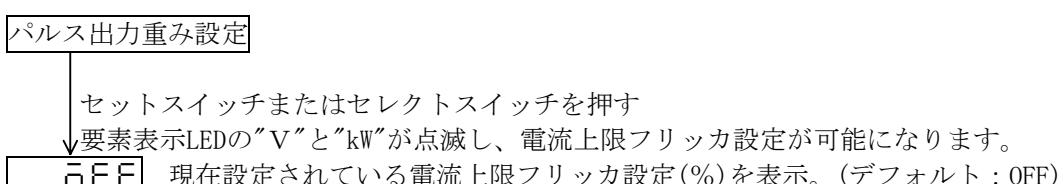
外部CT、外部PTの設定を変更したときは、パルス出力の重みを必ず再設定をする必要があります。

9. 上下限フリッカ表示の設定

9-1. 電流上限フリッカ設定

電流表示時に設定値以上になると、表示がフリッカ(点滅)します。

設定は外部CT定格値の20~120%に設定できます。



OFF表示時に□スイッチを押すと、表示が **120** となります。

ご希望の設定値まで△スイッチまたは□スイッチを押して進めてください。設定値は1%刻みで設定できます。

電流上限フリッカをさせないときは120(%)表示時に△スイッチを押します。

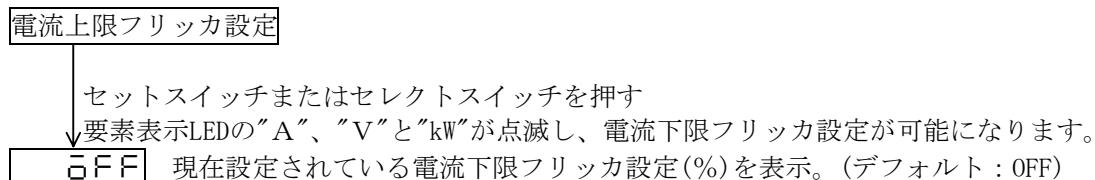
表示が **FFF** となり、フリッカ表示しません。

セットスイッチを押すと確定します。キャンセルする時はセレクトスイッチを押してください。
この後、電流下限フリッカの設定に移ります。

9-2. 電流下限フリッカ設定

電流表示時に設定値以下になると、表示がフリッカ(点滅)します。

設定は外部CT定格値の20~120%に設定できます。



OFF表示時に \blacktriangleleft スイッチを押すと、表示が **20** となります。

ご希望の設定値まで \blacktriangleleft スイッチまたは \triangleright スイッチを押して進めてください。設定値は1%刻みで設定できます。

電流下限フリッカをさせないときは20(%)表示時に \triangleright スイッチを押します。

表示が **OFF** となり、フリッカ表示しません。

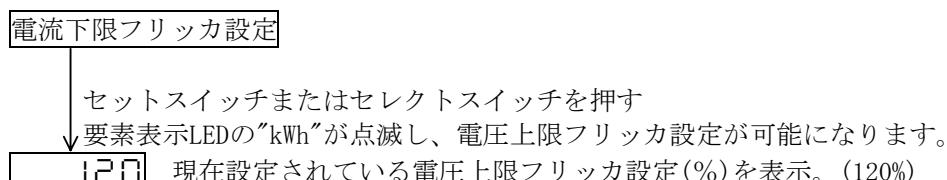
セットスイッチを押すと確定します。キャンセルする時はセレクトスイッチを押してください。

この後、電圧上限フリッカの設定に移ります。

9-3. 電圧上限フリッカ設定

電圧表示時に設定値以上になると、表示がフリッカ(点滅)します。

設定は外部PT定格値の20~120%に設定できます。



ご希望の設定値まで \blacktriangleleft スイッチまたは \triangleright スイッチを押して進めてください。設定値は1%刻みで設定できます。

電圧上限フリッカをさせないときは120(%)表示時に \blacktriangleleft スイッチを押します。

表示が **OFF** となり、フリッカ表示しません。

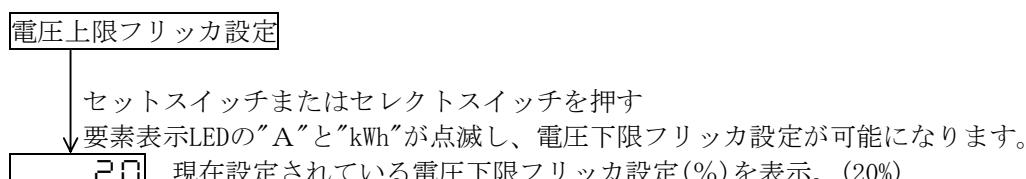
セットスイッチを押すと確定します。キャンセルする時はセレクトスイッチを押してください。

この後、電圧下限フリッカの設定に移ります。

9-4. 電圧下限フリッカ設定

電圧表示時に設定値以下になると、表示がフリッカ(点滅)します。

設定は外部PT定格値の20~120%に設定できます。



ご希望の設定値まで \blacktriangleleft スイッチまたは \triangleright スイッチを押して進めてください。設定値は1%刻みで設定できます。

電圧下限フリッカをさせないときは20(%)表示時に \triangleright スイッチを押します。

表示が **OFF** となり、フリッカ表示しません。

セットスイッチを押すと確定します。またキャンセルするときはセレクトスイッチを押してください。

この後、運転モードに移ります。

10. 設定の初期設定値一覧

項目	初期設定値	設定範囲
外部CT定格値	5.00A(5.00) または 1.000A(1.000) ご注文仕様による	1.000A(1.000)~5.00A(5.00), 6.00A(6.00)~7.50A(7.50), 8.00A(8.00)~10.00A(10.00), 10.0A(10.0)~12.00A(12.00), 12.0A(12.0)~15.00A(15.00), 15.0A(15.0)~20.00A(20.00), 20.0A(20.0)~25.00A(25.00), 25.0A(25.0)~30.00A(30.00), 30.0A(30.0)~40.0A(40.0), 40.0A(40.0)~50.0A(50.0), 50.0A(50.0)~60.0A(60.0), 60.0A(60.0)~75.0A(75.0), 75.0A(75.0)~80.0A(80.0), 80.0A(80.0)~100.0A(100.0), 100.0A(100.0)~120.0A(120.0), 120.0A(120.0)~150.0A(150.0), 150.0A(150.0)~150A(150), 200.0A(200.0)~200A(200), 250.0A(250.0)~250A(250), 250A(250)~300A(300.0), 300.0A(300.0)~300A(300), 400A(400.0)~500A(500.0), 500A(500.0)~600A(600.0), 600A(600.0)~750A(750.0), 750A(750.0)~800A(800.0), 800A(800.0)~1000A(1000.0), 1000A(1000.0)~1200A(1200.0), 1200A(1200.0)~1500A(1500.0), 1500A(1500.0)~1500A(1500), 1.50kA(1.50)~2000A(2000.0), 2.00kA(2.00)~2500A(2500.0), 2.50kA(2.50)~3000A(3000.0), 3.00kA(3.00)~4000A(4000.0), 4.00kA(4.00)~5000A(5000.0), 5.00kA(5.00)~6000A(6000.0), 6.00kA(6.00)~7500A(7500.0), 7.50kA(7.50)~8000A(8000.0), 8.00kA(8.00)~9000A(9000.0), 9.00kA(9.00)
外部PT定格値 AC220V入力には 110,110.0Vの設定 はありません	110.0V(110.0) 220.0V(220.0)	110V(110), 110.0V(110.0), 220V(220), 220.0V(220.0), 440V(440), 1100V(1100), 2200V(2200), 2.20kV(2.20), 3300V(3300), 3.30kV(3.30), 6600V(6600), 6.60kV(6.60), 11.00kV(11.00), 22.00kV(22.00), 33.00kV(33.30), 66.00kV(66.00), 77.00kV(77.00)
表示デッドバンド	0.0%(0.0)	0.0~5.0%(0.0~5.0)
パルス出力種別	有効電力量 (上昇ヒーリング)	有効電力量(上昇ヒーリング) 無効電力量(下降ヒーリング)
パルス出力重み	電力フルスケール 10kW未満 1kwh/パルス(1) 1kVarh/パルス(1)	電力フルスケール10kW未満の場合 1kwh(kVarh)/パルス(1), 0.1kwh(kVarh)/パルス(0.1), 0.01kwh(kVarh)/パルス(0.01) 電力フルスケール10kW以上100kW未満の場合 10kwh(kVarh)/パルス(10), 1kwh(kVarh)/パルス(1), 0.1kwh(kVarh)/パルス(0.1) 電力フルスケール100kW以上1,000kW未満の場合 100kwh(kVarh)/パルス(100), 10kwh(kVarh)/パルス(10), 1kwh(kVarh)/パルス(1) 電力フルスケール1,000kW以上10,000kW未満の場合 1,000kwh(kVarh)/パルス(1000), 100kwh(kVarh)/パルス(100), 10kwh(kVarh)/パルス(10) 電力フルスケール10,000kW以上の場合 10,000kwh(kVarh)/パルス(10000), 1,000kwh(kVarh)/パルス(1000), 100kwh(kVarh)/パルス(100)
電流上限フリッカ	OFF(FFFF)	20~120%(20~120) 但し, OFF(FFFF)と設定した場合はフリッカ機能を無効とします。
電流下限フリッカ	OFF(FFFF)	20~120%(20~120) 但し, OFF(FFFF)と設定した場合はフリッカ機能を無効とします。
電圧上限フリッカ	120%(120)	20~120%(20~120) 但し, OFF(FFFF)と設定した場合はフリッカ機能を無効とします。
電圧下限フリッカ	20%(20)	20~120%(20~120) 但し, OFF(FFFF)と設定した場合はフリッカ機能を無効とします。

※ ()内は測定値表示を示す

通信エラーについて

エラーの原因

1. 通信ケーブルが指定のものが使用されていない。 (→7, 10ページ)
2. 通信ケーブルの全長が指定の距離を越えている。 (→6~10ページ)
3. 終端抵抗が設置されていない。または、指定の位置に設置されていない。 (→7~10ページ)
4. 通信ケーブルが動力線に近接していたり、結束されている。
5. モジュール本体に、強いノイズを発生するインバータなどの機器が近接している。
6. 端子のネジにゆるみがある。
7. 接続台数が62台以上になっている。

以上の原因を除去しても正しく通信しない場合、各モジュールが原因と考えられます。

付録2 単相3線外部CT・PT設定一覧表

実際、設定したフルスケールの144%まで測定可能です。空欄の部分は設定できません。

外部PT定格値	110V (110.0V)	220V (220.0V)	440V (220.0V)	1100V (2.20kV)	2200V (3.30kV)	3300V (6.60kV)	6600V (6.60kV)	11.0kV 22.00kV	22.00kV 33.00kV	66.00kV 77.00kV
外部CT定格値										
1.000A	0.220	0.440	0.880	2.200	4.400	6.600	13.20	22.00	44.00	66.00
5.00A	1.100	2.200	4.400	11.00	22.00	33.00	66.00	110.0	220.0	330.0
6.00A	1.320	2.640	5.280	13.20	26.40	39.60	79.20	132.0	264.0	396.0
7.50A	1.650	3.300	6.600	16.50	33.00	49.50	99.0	165.0	330.0	495.0
8.00A	1.760	3.520	7.040	17.60	35.20	52.80	105.6	176.0	352.0	528.0
10.00A(10.0A)	2.200	4.400	8.800	22.00	44.00	66.00	132.0	220.0	440.0	660.0
12.00A(12.0A)	2.640	5.280	10.56	26.40	52.80	79.20	158.4	264.0	528.0	792.0
15.00A(15.0A)	3.300	6.600	13.20	33.00	66.00	99.0	198.0	330.0	660.0	990
20.00A(20.0A)	4.400	8.800	17.60	44.00	88.00	132.0	264.0	440.0	880.0	1320
25.00A(25.0A)	5.500	11.00	22.00	55.00	110.0	165.0	330.0	550.0	1100	1650
30.00A(30.0A)	6.600	13.20	26.40	66.00	132.0	198.0	396.0	660.0	1320	1980
40.0A	8.800	17.60	35.20	88.00	176.0	264.0	528.0	880.0	1760	2640
50.0A	11.00	22.00	44.00	110.0	220.0	330.0	660.0	1100	2200	3300
60.0A	13.20	26.40	52.80	132.0	264.0	396.0	792.0	1320	2640	3960
75.0A	16.50	33.00	66.00	165.0	330.0	495.0	990	1650	3300	4950
80.0A	17.60	35.20	70.40	176.0	352.0	528.0	1056	1760	3520	5280
100.0A(100A)	22.00	44.00	88.00	220.0	440.0	660.0	1320	2200	4400	6600
120.0A(120A)	26.40	52.80	105.6	264.0	528.0	792.0	1584	2640	5280	7920
150.0A(150A)	33.00	66.00	132.0	330.0	660.0	990	1980	3300	6600	9900
200.0A(200A)	44.00	88.00	176.0	440.0	880.0	1320	2640	4400	8800	13200
250.0A(250A)	55.00	110.0	220.0	550.0	1100	1650	3300	5500	11000	16500
300.0A(300A)	66.00	132.0	264.0	660.0	1320	1980	3960	6600	13200	19800
400A	88.00	176.0	352.0	880.0	1760	2640	5280	8800	17600	26400
500A	110.0	220.0	440.0	1100	2200	3300	6600	11000	22000	33000
600A	132.0	264.0	528.0	1320	2640	3960	7920	13200	26400	39600
750A	165.0	330.0	660.0	1650	3300	4950	9900	16500	33000	49500
800A	176.0	352.0	704.0	1760	3520	5280	10560	17600	35200	52800
1000A(1.00kA)	220.0	440.0	880.0	2200	4400	6600	13200	22000	44000	66000
1200A(1.20kA)	264.0	528.0	1056	2640	5280	7920	15840	26400	52800	79200
1500A(1.50kA)	330.0	660.0	1320	3300	6600	9900	19800	33000	66000	99000
2000A(2.00kA)	440.0	880.0	1760	4400	8800	13200	26400	44000	88000	132000
2500A(2.50kA)	550.0	1100	2200	5500	11000	16500	33000	55000	110000	165000
3000A(3.00kA)	660.0	1320	2640	6600	13200	19800	39600	66000	132000	198000
4000A(4.00kA)	880.0	1760	3520	8800	17600	26400	52800	88000	176000	264000
5000A(5.00kA)	1100	2200	4400	11000	22000	44000	88000	110000	220000	440000
6000A(6.00kA)	1320	2640	5280	13200	26400	44000	88000	132000	264000	440000
7500A(7.50kA)	1650	3300	6600	16500	33000	49500	99000	165000	330000	495000
8000A(8.00kA)	1760	3520	7040	17600	35200	52800	105600	176000	352000	528000
9000A(9.00kA)	1980	3960	7920	19800	39600	49500	99000	198000	396000	495000

ご注意 この取扱説明書の内容は、お断りなく変更する場合もありますのでご了承下さい。

watanabe

渡辺電機工業株式会社

<http://www.watanabe-electric.co.jp>

本社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6 丁目 16 番 19 号

TEL 03-3400-6141(代) FAX 03-3409-3156

大阪営業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-14-33 大町ビル 4F

TEL 06-6310-6461 FAX 06-6310-6462